

クローズアップ 農家



▼大豆の出来を見極める高橋さん



▼市場からも高い評価の白神大豆



「平成10年に大豆生産組合が発足してから、白神大豆の更なる品質の向上が図られ、市場でも高評価栽培について学んで来ました。」

会社勤めから、実家の農業を継いで15年。地域の諸先輩方やJA担当者からの指導のほか、大豆栽培研修会・講習会にも参加して、

経営規模

・水稲 8 ha
・大豆 43 ha

JAあきた白神大豆生産組合（組合員数30人、平成23年3月末）の組合長に就任して2年目を迎えて、管内の大豆栽培農家拡大と、品質向上に力を入れている高橋信男さん。

「後にくる人たちのために、より良い状態で白神大豆を継承し、更なる栽培技術・生産農家の拡大を目指します。」

「大豆の6次産業化にも挑戦していきたい。」と高橋さん。

国の根本である 農業を守る Vol. 9

JAあきた白神 大豆生産組合 組合長

能代市久喜沢宇豊栄 高橋信男さん(53)